

第170期 中間報告書

平成27年4月1日～平成27年9月30日

北海道ガス株式会社

証券コード：9534





地域の特性を考え、持続可能な社会を支える 新たなエネルギー社会の創造を目指す

代表取締役社長 大槻 博

Q 北ガスグループを取り巻く事業環境についてお聞かせください。

積雪寒冷地でエネルギー消費の多い北海道では、エネルギー・環境問題に加え、人口減少・少子高齢化といった社会構造の変化が大きな課題となっています。一方、東日本大震災以降、エネルギーに対する価値観も大きく変化し、社会全般における省エネ意識が着実に定着・浸透しています。さらに、エネルギーの自由化については、電力会社から送配電部門を分離する「改正電気事業法」やガスの小売り全面自由化などを盛り込んだ「改正ガス事業法」が成立し、自由化に向けた動きは着実に進んでいます。こうしたなか、来年4月よりスタートする電力の小売り全面自由化については、エネルギー事業者に限らず、さまざまな新規参入者による競争がより本格化するなど、エネルギーを取り巻く環境は大きな転換期を迎えています。このような事業環境を背景に、当社グループは「総合エネルギーサービス事業」への展開を強力に推進していきます。

Q ガス販売量拡大に向けた取り組みについて教えてください。

「総合エネルギーサービス事業」の実現に向けて、まずは現在の都市ガス事業を、より一層強化することが重要であると考えています。このため、各分野における営業活動を積極的に展開しています。家庭用分野では、お客さま接点業務支援システム「LINKS」を活用した営業の強化をはじめ、主力商品「エコジョーズ」ならびに「コレモ」「エネファーム」といったガスマイホーム発電の販売強化、地域の営業拠点

「フレアスト」と連携した営業活動を積極的に展開しています。都市エネルギー分野では、「LINKS」を活用したビルの巡回営業、業務用分野では、外食チェーンや飲食店等の燃料転換営業を進めています。また、工場等の産業用分野では、大規模物件に加え小規模物件へと営業対象を拡大し、省エネ診断や補助金を活用した営業を強化するとともに、LNGサテライト供給についても新規に供給を開始するなど、北海道全域で営業活動を強化しています。

Q 電力事業の参入に向けた施策についてお聞かせください。

電力の小売り全面自由化以降、速やかに電力事業に参入し、ガス事業をベースとした新たな事業モデルを構築したいと考えています。本年4月から電力のモニター供給を開始しており、電力事業に関するノウハウの蓄積を進めています。また、年明けから電力の先行予約を開始すべく、料金・サービスメニューをはじめとする営業推進策の検討を鋭意進めており、これらを強力に推進するための新組織を本年10月からスタートさせたところです。電源調達については、昨年事業参画した「苫小牧バイオマス発電株式会社」や外部の自家用発電設備からの調達のほか、中長期的には、自前の天然ガス火力発電所の整備なども視野に入れ、幅広く検討しています。また、お客さまのエネルギー使用量の可視化や、省エネルギーサービスのための機器制御などを行う、家庭用エネルギーマネジメントシステム「HEMS」の自社開発については、環境省の補助金事業として採択され、今後、一般のお客さまを対象に100件のモニ

ターを募集し、実証試験を進めながら、2018年度の実用化を目指しています。

Q 北ガスグループが目指す「総合エネルギーサービス事業」について説明をお願いします。

当社グループが目指す「総合エネルギーサービス事業」とは、ひと言で申しますと、「エネルギーと環境の最適化による快適な社会の創造」です。地球環境問題が深刻さを増すなか、持続可能な社会を支えるため、分散型エネルギーシステムである天然ガスコージェネレーションの普及拡大や北海道に多く賦存する再生可能エネルギーの有効活用の推進、さらにはネットワークとの融合により、北海道の地に新たなエネルギー社会を創造する「総合エネルギーサービス事業」への展開を強力に推進していきます。ガスと電気を単に供給するのではなく、天然ガスの価値を最大限引き出し、お客さまに、より快適にエネルギーをお使いいただきながら、省エネルギーでCO₂排出量の削減につながる、エネルギー・環境マネジメントの実現を目指していきます。

Q 株主の皆さまへメッセージをお願いします。

当社グループは、エネルギーの未来を見据え、地域に根差し、地域社会とともに発展する「総合エネルギーサービス事業」への展開を目指してまいります。株主の皆さまにおかれましては、当社グループの取り組みに対するご理解を賜りますとともに、今後とも一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

新しいお客さまのご紹介

函館アリーナさま/2015.8.1オープン



当施設はスポーツ大会・コンサート・大規模コンベンションを開催する多目的施設として利用されており、冷暖房に天然ガスをご採用いただきました。

道の駅 サーモンパーク千歳さま/2015.8.8オープン



地元野菜の直売店などがある館内の冷暖房にはGHP（ガスヒートポンプ）とガスボイラーを、レストラン・フードコートにはガス厨房をご採用いただきました。

プレミス札幌ターミナルタワーさま/2015.8.31入居開始



地上38階建ての高層分譲マンションに、ガスコージェネレーションをご採用いただきました。停電時でも給湯・暖房が利用可能な災害時に安心なシステムです。
【撮影：(有)フォート・アクト】

北見市立中央図書館さま/2015.12.1開館



建物の建て替えに際し、天然ガスの環境性と経済性をご評価いただき、館内すべての空調にご採用いただきました。

北海道ガスの
マスコットキャラクター
「てん太」です。
お会いできて嬉しいです。



石狩LNG基地は、地上式大型タンクを備えた北海道初のLNG（液化天然ガス）輸入基地として、天然ガスの安定供給と普及拡大を実現します。同基地ではLNGをサハリンやオーストラリア等の海外から輸入・貯蔵し、道央圏に都市ガスを供給するとともに、LNGローリー車や専用の内航船で北海道内各地にLNGを出荷しています。

北海道の明日のエネルギーをつくる石狩LNG基地

天然ガスは、約マイナス162℃まで冷却すると液体に変わり体積が約1/600となるため、LNG外航船で一度にたくさんの量を運ぶことができます。LNGタンクに貯蔵されたLNGは、LNG気化設備の温水で温められ、再び気体の天然ガスになり、さらにLPGで熱量を調整し、最後に特有の臭いをつけて「都市ガス」が製造されます。

LNG外航船

LNGは大型のLNGタンカーで海外から運ばれてきます。その全長は約300mもあり、札幌ドーム(245m)をもしのぐ巨大な船です。



LNG外航船バース

LNG外航船はここに停泊し、約10時間かけてLNGを荷卸しします。

アンローディングアーム



LNGタンカーと基地は、アンローディングアームを用いて接続します。これを通して、LNGタンカーから基地のタンクへLNGが送られます。

No.1 LNGタンク

直径83m、高さ54m、容量180,000kLの地上式タンク。家庭用のお客さま40万件の1年分のガス使用量に相当するLNGを貯蔵できます。

ローリー出荷設備

10レーンある出荷設備から、LNGをLNGローリー車に充填します。

LNGローリー車



陸上輸送により北海道内各地へLNGを出荷します。

No.2 LNGタンク

容量200,000kLの地上式タンク。現在、内槽工事中です。



2016年9月完成予定

LNG内航船バース

函館みなと工場用のLNGを出荷する設備で、LNGのまま小型LNGタンカーに積んで、18時間かけて運搬します。

LNG気化設備

LNGを巨大なコンクリート製の温水槽の中の熱交換配管を通して、LNG（液体）から天然ガス（気体）に戻す設備です。

LNG内航船



小型のLNGタンカー-NORTH PIONEER（ノースパイオニア）号等で、海上輸送により函館みなと工場へLNGを出荷します。

LPGタンク

LNGは産地により熱量が異なるので、一定に調整するために使用するLPGが貯蔵されています。

管理棟

コントロールセンター



24時間体制で、LNGの受入れや出荷、都市ガスの品質管理や製造送出制御など、基地の設備を集中管理しています。

PRセンター



工場見学ツアーと展示や体験型プログラムなどを通じて、エネルギーについて楽しく体験しながら学んでいただけます。

BOG圧縮機

BOGはLNGタンク内で自然気化した天然ガスのことで、ボイルオフガスの略。圧縮機で昇圧して利用します。

熱量調整設備

天然ガスにLPG（液化石油ガス）を少量加えて、熱量が一定となるように調整します。

付臭設備

天然ガスに都市ガス特有の臭いをつけます。

基地内には、
たくさんの設備が
あるんだね。



敷地面積 約10万㎡

★ 北ガスニュース&インフォメーション ★



寒冷地仕様家庭用燃料電池
「エネファーム」の新製品発売

パナソニック製家庭用燃料電池「エネファーム」は、積雪寒冷地により多くのエリアでご利用いただくため、耐寒性能を向上し、本年10月1日より新製品の発売を開始しました。新製品の外気温対応性能が、従来品のマイナス15℃からマイナス20℃に向上したことで、「札幌市」「函館市」等の近郊に限定されていた販売エリアが拡大し、全営業エリアでの販売が可能となりました。あわせて、システム構成の見直しや内部構造のシンプル化を図り、販売価格の低減を実現しました。今後もガスマイホーム発電「コレモ」とともに、積極的な販売を展開していきます。



新型エネファームの外観とリモコン

石狩LNG基地「PRセンター」
見学ツアー1万人突破

2013年4月から開始した石狩LNG基地「PRセンター」見学ツアーの参加者が本年6月4日に1万人を突破し、1万人目に該当した小学校の皆さまを対象に記念セレモニーを開催しました。セレモニーでは大槻社長のお礼の挨拶に加え、花束と記念メダルのほか、記念写真を織り込んだジグソーパズル(目録)を全員にプレゼントしました。当施設は次世代教育の拠点として、校外学習・修学旅行・旅行代理店主催のツアー等のほか、お得意さま、一般のお客さまにもご利用いただいております。今年も約5千人のご利用を見込んでいます。今後も地域貢献活動の一環として、次世代を担う子どもたちへのエネルギー環境教育支援等に取り組んでいきます。



「PRセンター」1万人突破
社長お礼挨拶



「PRセンター」1万人突破記念撮影



札幌駅南口エネルギーセンター



サガティック

札幌東ビル 技術開発・研修センター

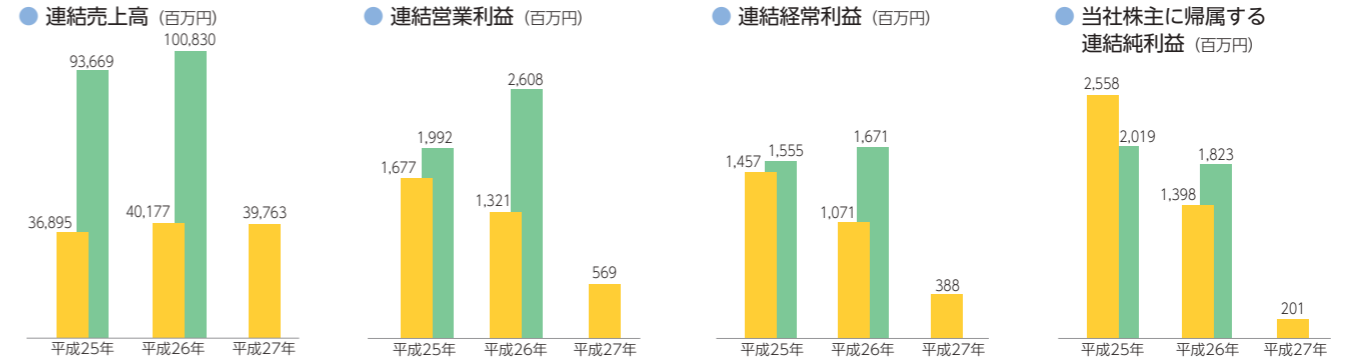
2015年度
第5回 株主さま施設見学会の開催

今年の施設見学会は、「石狩LNG基地・PRセンター」「札幌東ビル 技術開発・研修センター」「体感型ショールーム サガティック」のほか、グループ会社の「札幌駅南口エネルギーセンター」を新たに追加し、約100名の株主さまにご参加いただきました。「札幌駅南口エネルギーセンター」では、天然ガスコージェネレーションシステムなどにより札幌駅南口エリアに「電気」と「熱」を供給する地域冷暖房プラントをご見学いただき、当社グループ事業へのご理解を深めていただきました。

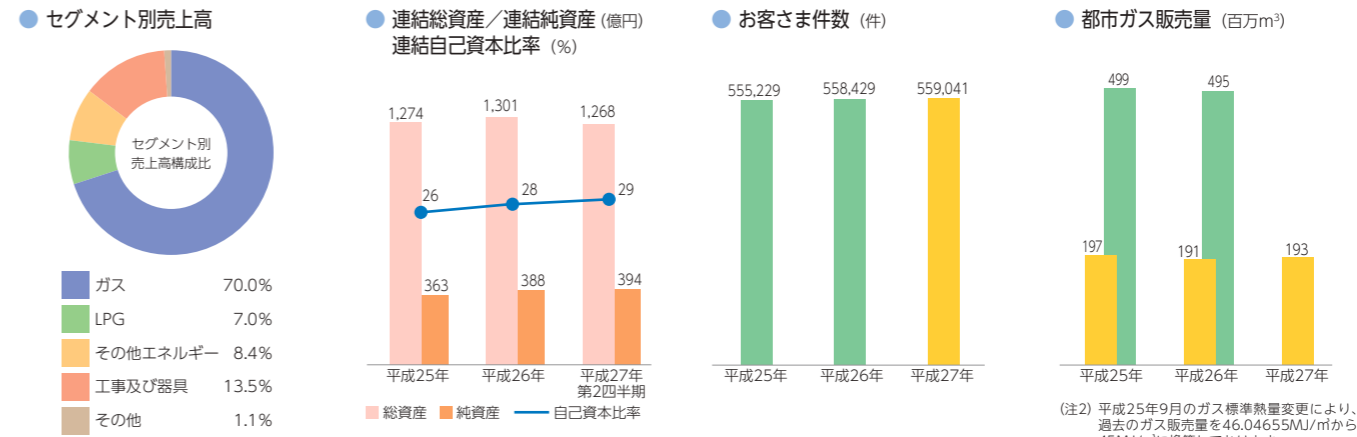
Highlight

★ 業績ハイライト ★

■ 第2四半期
■ 通期



(注1) 下記のセグメント別売上高には、セグメント間の売上高を含んでおりますが、連結売上高には、これを含んでおりません。



(注2) 平成25年9月のガス標準熱量変更により、過去のガス販売量を46.04655MJ/m³から45MJ/m³に換算しております。

当第2四半期連結決算ポイント解説

ガス販売量はお客さま件数の増加等により増加いたしました。売上高は原料費調整制度による販売単価の低下により減収となりました。費用の面においても、引き続き経営全般にわたる合理化、効率化を進めたものの、都市ガス原材料費の増加等により、経常利益および当社株主に帰属する純利益は前期に比べ、減益となりました。
なお、当社グループの連結業績は、冬季から春先にかけてガスおよびLPG販売の需要が大きく、多くの売上が計上されるという季節的変動要因があります。

より詳細な財務データはこちら

中間配当について

中間配当金につきましては、本年10月30日開催の取締役会において、1株につき4円とすることを決定させていただきます。

いかだんごの生姜スープ

エネルギー(1人あたり)
131kcal



材料(4人分)		鶏ガラスープ カップ5杯	
いか	2杯	生姜	1/2片
長ねぎ	1/2本	小松菜	1/3束
にんにく(薄切り)	3~4枚	ラー油	少々
酒	少々	ごま油	少々
A材料		塩・こしょう	少々
卵白	大さじ1杯	ミニ大根	4本
片栗粉	大さじ2杯	くこの実	大さじ1杯
塩・こしょう	少々		

カップ1杯=200ml 大さじ1杯=15ml

- 作り方**
- 1 いかは内臓を取り出し、きれいにし、細かく切り、酒をふりかけ、スピードカッターにかけます。すり身状になったらA材料を加え、さっと混ぜます。
 - 2 長ねぎ、にんにくはみじん切りにし、①のすり身と混ぜ合わせておきます。
 - 3 生姜は細い千切りにします。小松菜はさつと茹で、2cm長さ位に切ります。
 - 4 くこの実は水に浸し、柔らかくしておきます。
 - 5 鍋にスープを入れ、火にかけて、沸騰したらミニ大根を茹でます。火が通ったら取り出し、②のすり身をスプーンで落としていきます。すり身に火が通ったら③の野菜を加え、ラー油、ごま油、塩・こしょうで味を調えます。
 - 6 器に盛り、ミニ大根を飾り、くこの実を散らし、仕上げます。

<レシピ監修>北ガスクッキングスクール



皮つきのいかをすり身にすることで甘みもたっぷり、ゆでると色もきれいで、彩りも鮮やかです。すり身に卵白を混ぜることによりふんわりとした食感を味わえます。いかにはタウリンという成分が含まれ、コレステロールの沈着を抑える働きがあり、低カロリーでヘルシーな食材です。

★ 株主優待制度について ★

当社は、地域に根差す企業グループとして、北海道特産の農産品等を優待品とすることで、地域社会に貢献したいと考えております。

■ 対象となる株主さま

毎年3月31日現在の当社株主名簿に記載または記録された1単元(1,000株)以上を保有されている株主さま

■ 送付時期

毎年1回、6月初旬の事業報告送付時に、お米券または商品カタログを同封いたします。

■ 優待の内容

保有株数	株主優待品
1,000株以上5,000株未満	お米券(2kg相当)
5,000株以上	下表の北海道特産農産品等の中から1つ選択

北海道メロン (1.1kg×2玉)



北海道産米 ゆめぴりか・ふっくらんこ 詰め合わせ (2kg×各1袋)



ふじりんご (3kg・10~13玉)



男爵&玉ねぎ&南瓜詰め合わせ (男爵・玉ねぎ各3kg、南瓜1玉)



トマトジュース ニシパの恋人 (190g×20缶)



北海道産クローバー蜂蜜(500g×1本)



札幌の森ジャム3本ギフト (ハスカップ・ミルク・いちご各130g1本)



ショコラプリンロール (1本)



※商品は入れ替わる場合があります。※発送時期は商品によって異なります。

表紙イラスト：佐々木 小世里(ささき こより)

平成4年より新聞、雑誌、広告などで活躍するイラストレーター。主な仕事にJRタワーホテル日航札幌のゲスト用ポストカードなど。北海道新聞生活面で「キラリ！見つけた!」(毎週木曜日)連載中。札幌芸術の森美術館企画展「真冬の花畑」参加(平成22年)。著書に「ほっぺおちの旅」(柳亜古と共著)がある。札幌市在住。

★ 会社の概況・株式情報 ★

本社所在地

札幌市中央区大通西七丁目3番地1

主な事業内容

- ガスの製造・供給および販売
- ガス機器の販売および貸付け等

取締役および監査役

代表取締役社長 大槻 博	社外取締役 野田 雅生
代表取締役 岡崎 哲哉	社外取締役 中上 英俊
取締役 堤 信之	監査役(常勤) 合月 宏
取締役 近藤 清隆	社外監査役(常勤) 鈴木 貴博
取締役 土谷 浩昭	社外監査役 小山 俊幸
取締役 杉岡 正三	社外監査役 井上 唯文

執行役員

社長執行役員 大槻 博	執行役員 大関 伸二
副社長執行役員 岡崎 哲哉	執行役員 山本 一夫
常務執行役員 堤 信之	執行役員 八木 渉
常務執行役員 近藤 清隆	執行役員 金沢 明法
常務執行役員 土谷 浩昭	執行役員 井澤 文俊
執行役員 末長 守人	執行役員 前谷 浩樹

株式の状況

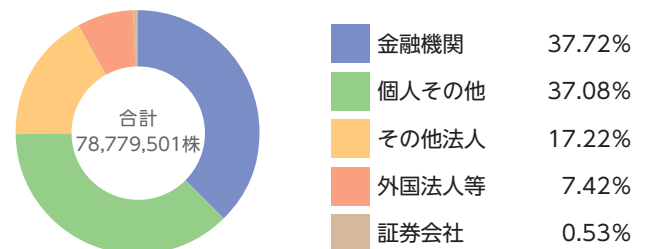
- 資本金 6,217,330,802 円
- 発行可能株式総数 160,000,000 株
- 発行済株式の総数 78,779,501 株(自己株式を含む)
- 総株主数 7,282 名

●大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本生命保険相互会社	4,859	6.21
東京瓦斯株式会社	4,274	5.46
株式会社北海道銀行	3,429	4.38
株式会社北洋銀行	3,427	4.38
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託	2,629	3.36
みずほ銀行 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社		
北海道信用農業協同組合連合会	2,475	3.16
札幌市	2,244	2.87
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,759	2.24
CREDIT SUISSE SECURITIES (EUROPE) LIMITED MAIN ACCOUNT	1,628	2.08
北海道瓦斯従業員持株会	1,519	1.94

(注)1. 株主名および持株数は、株主名簿に基づき記載しております。
2. 持株比率は、発行済株式の総数から自己株式(578,218株)を控除して計算しております。

●所有者別株式数構成比



※本報告書に記載の数値に表示単位未満の端数がある場合、原則としてこれを切り捨てております。



この冊子は環境保全のため、植物油インキとFSC®認証紙を使用しています。見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



北のくらし、もっとできること

北海道ガス株式会社

ホームページアドレス <http://www.hokkaido-gas.co.jp/>